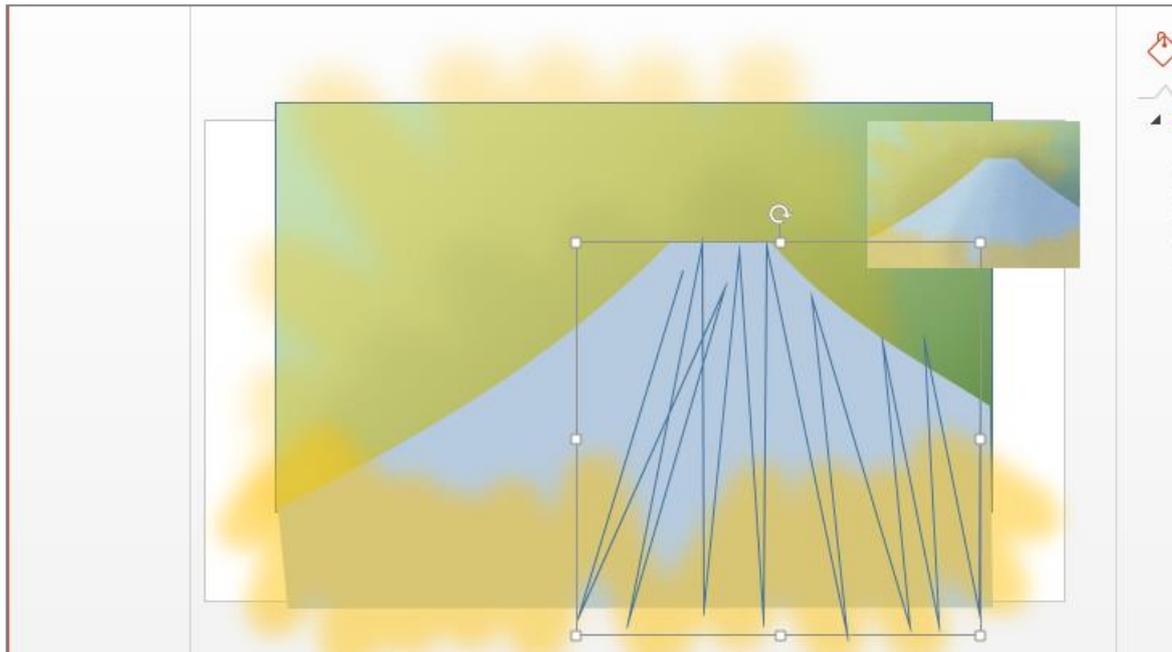


8. 富士山に影を付けましょう

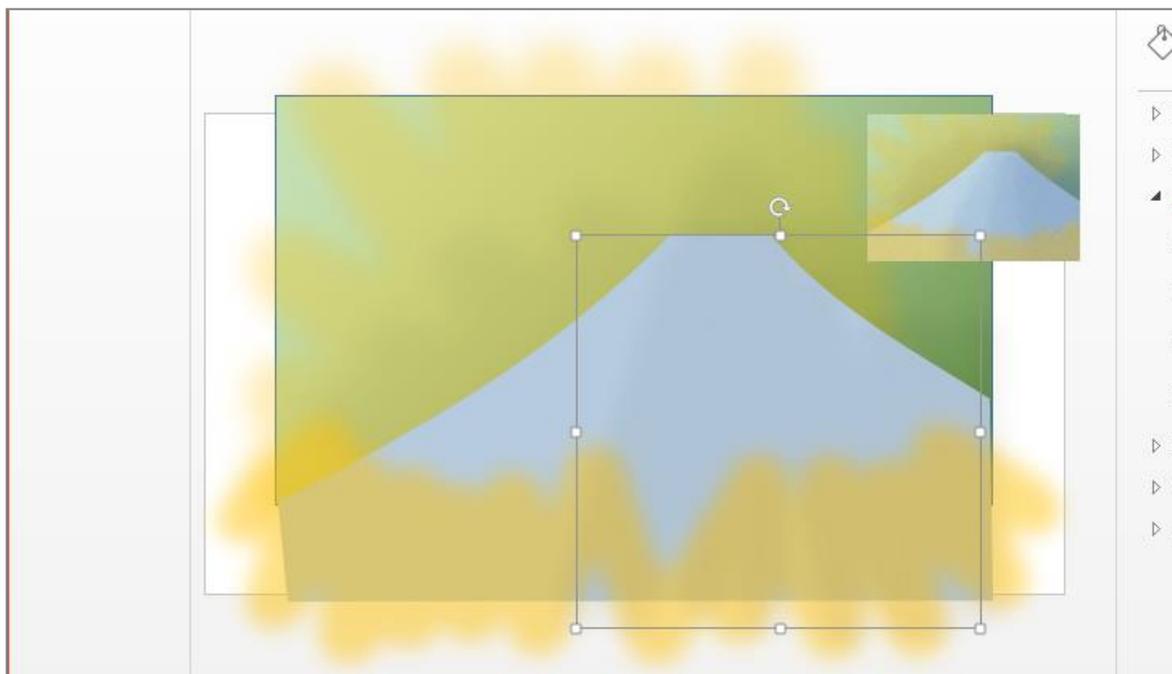
① フリーフォームで影を描きましょう。



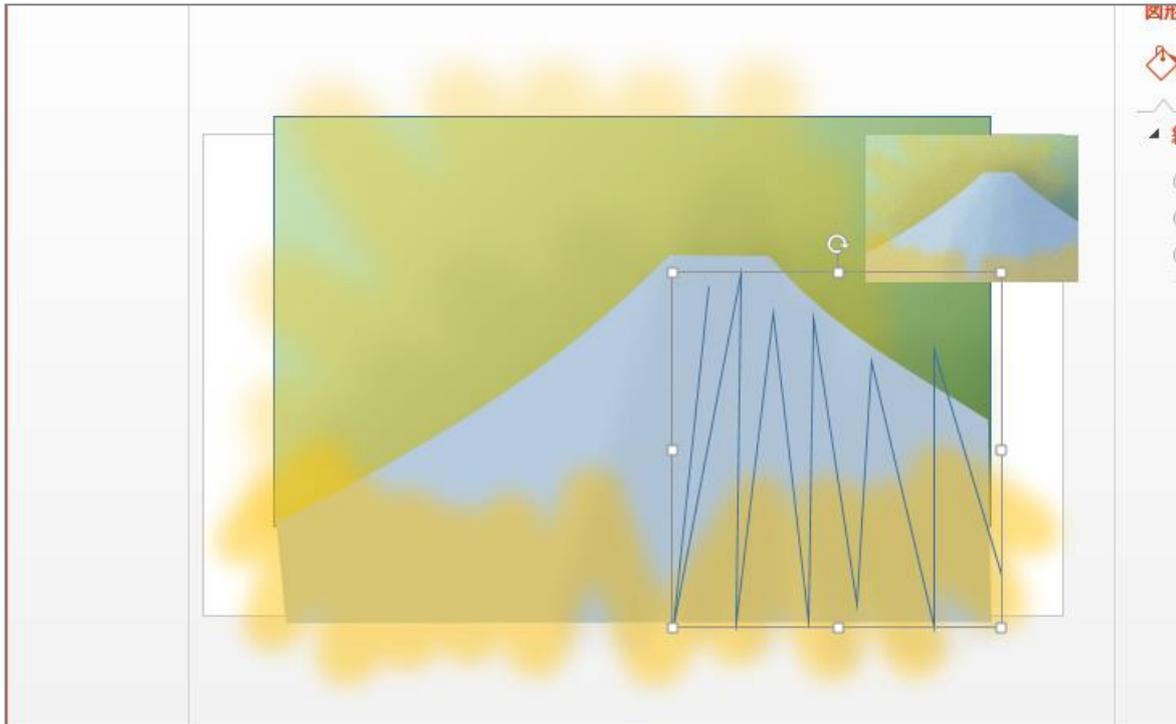
② 線の透明度を「99%」にしましょう。

③ 光彩の設定を次のようにしましょう。

- 色：黒
- サイズ：59pt
- 透明度：96% (数値は大体でかまいません)



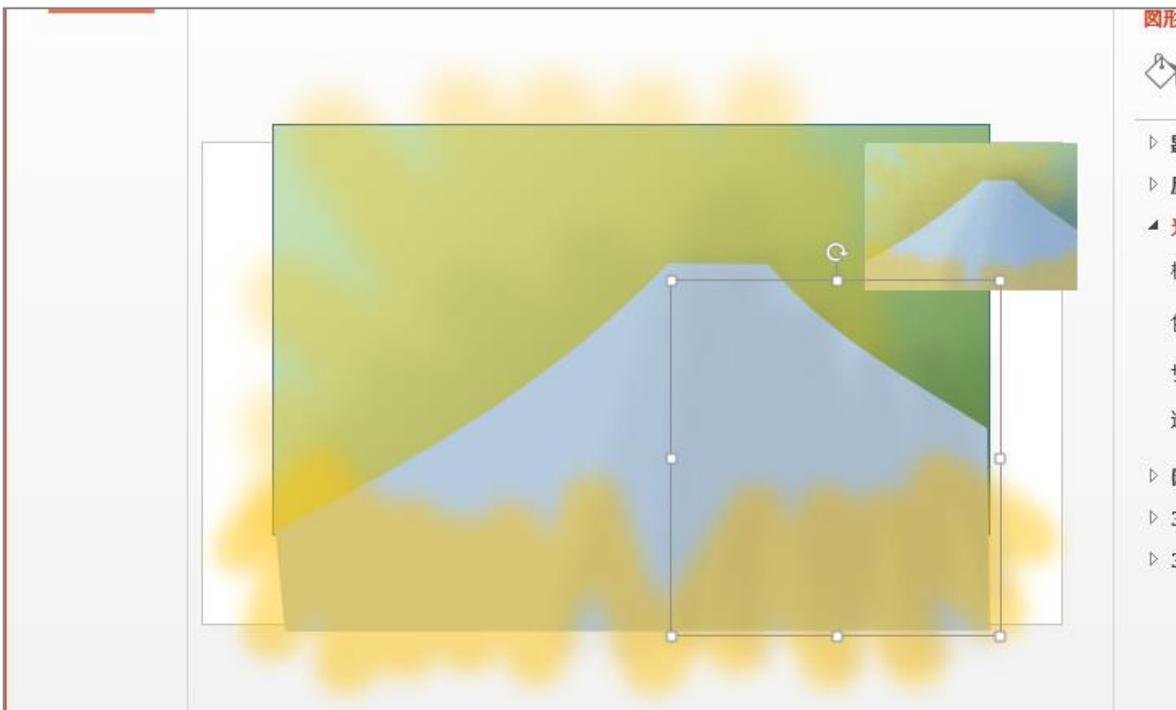
④ さらにフリーフォームで影を描きましょう。



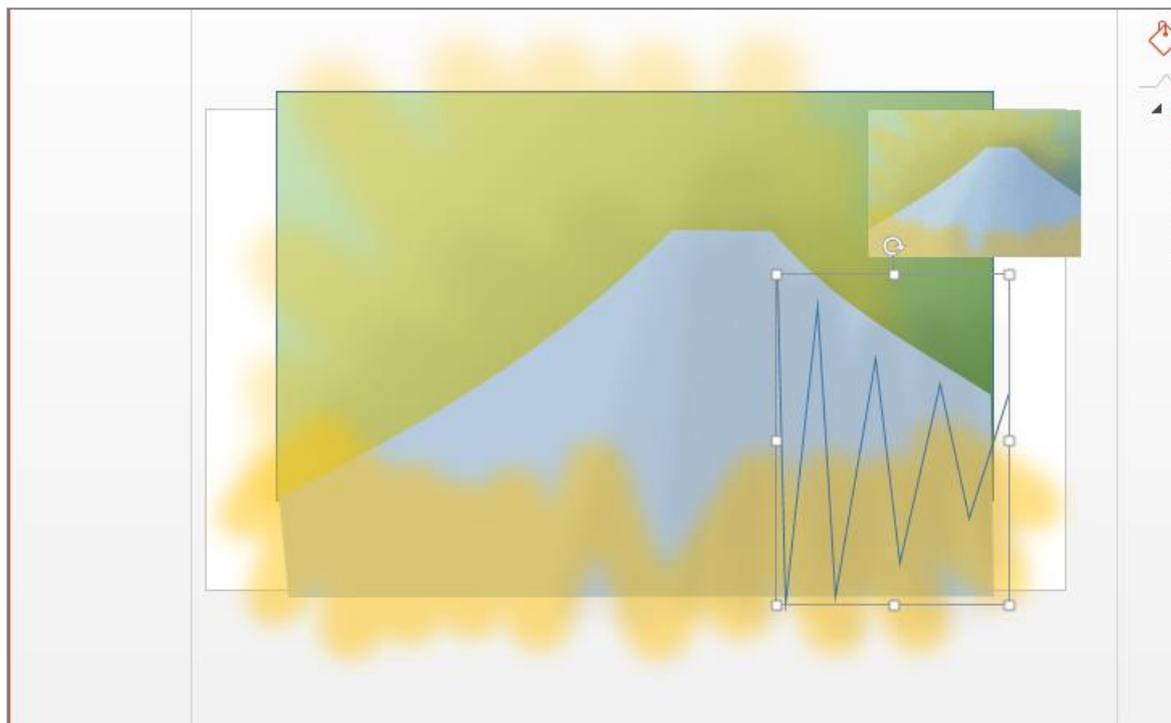
⑤ 線の透明度を「99%」にしましょう。

⑥ 光彩の設定を次のようにしましょう。

- 色：黒
- サイズ：50pt
- 透明度：97% (数値は大体でかまいません)



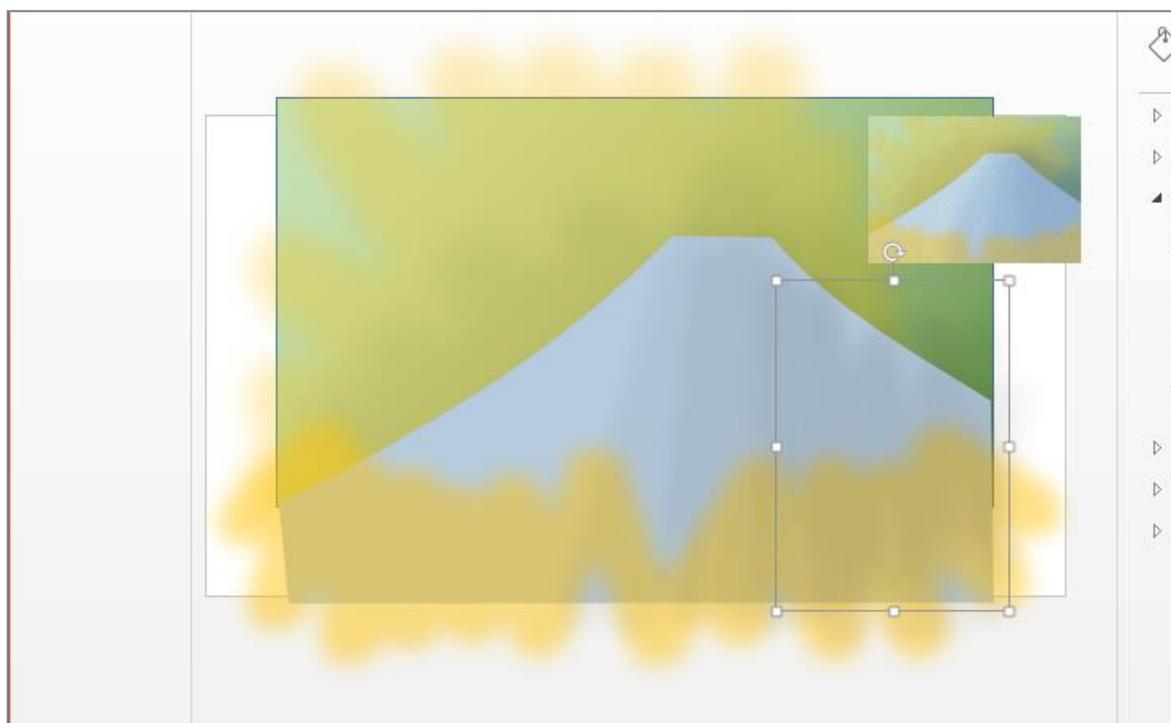
⑦ さらにフリーフォームで影を描きましょう。



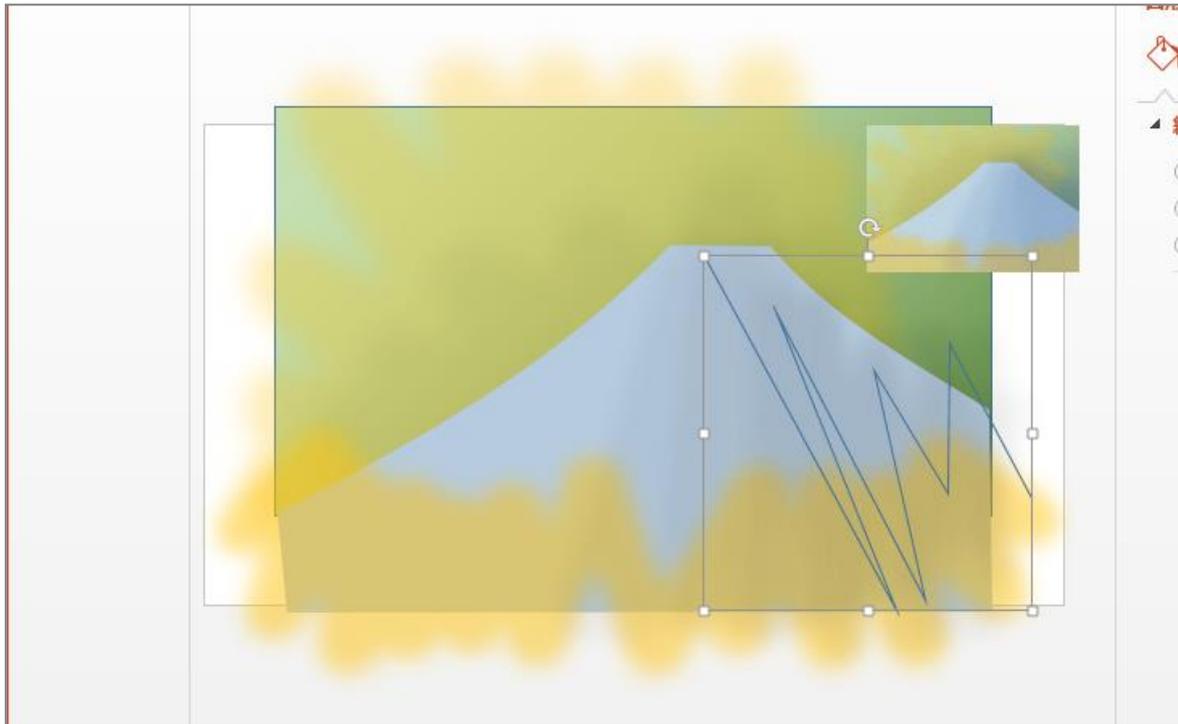
⑧ 線の透明度を「99%」にしましょう。

⑨ 光彩の設定を次のようにしましょう。

- 色：黒
- サイズ：67pt
- 透明度：96% (数値は大体でかまいません)



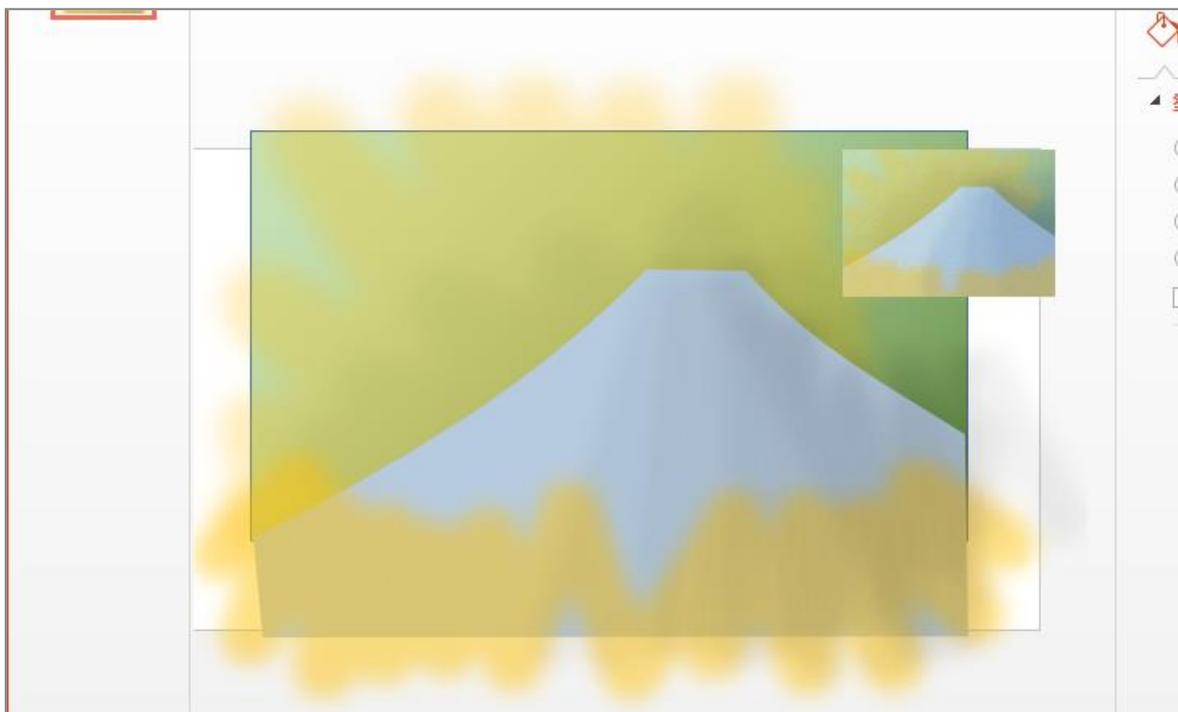
⑩ さらにフリーフォームで影を描きましょう。



⑪ 線の透明度を「99%」にしましょう。

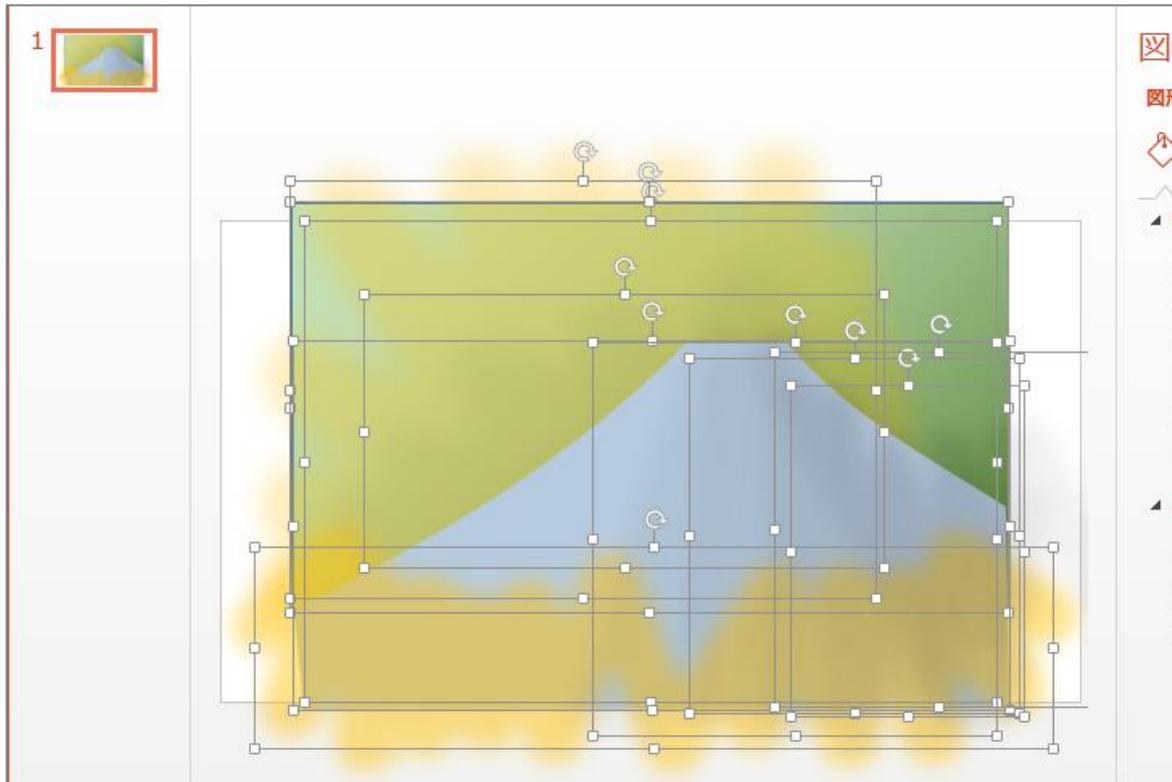
⑫ 光彩の設定を次のようにしましょう。

- 色：黒
- サイズ：71pt
- 透明度：95% (数値は大体でかまいません)

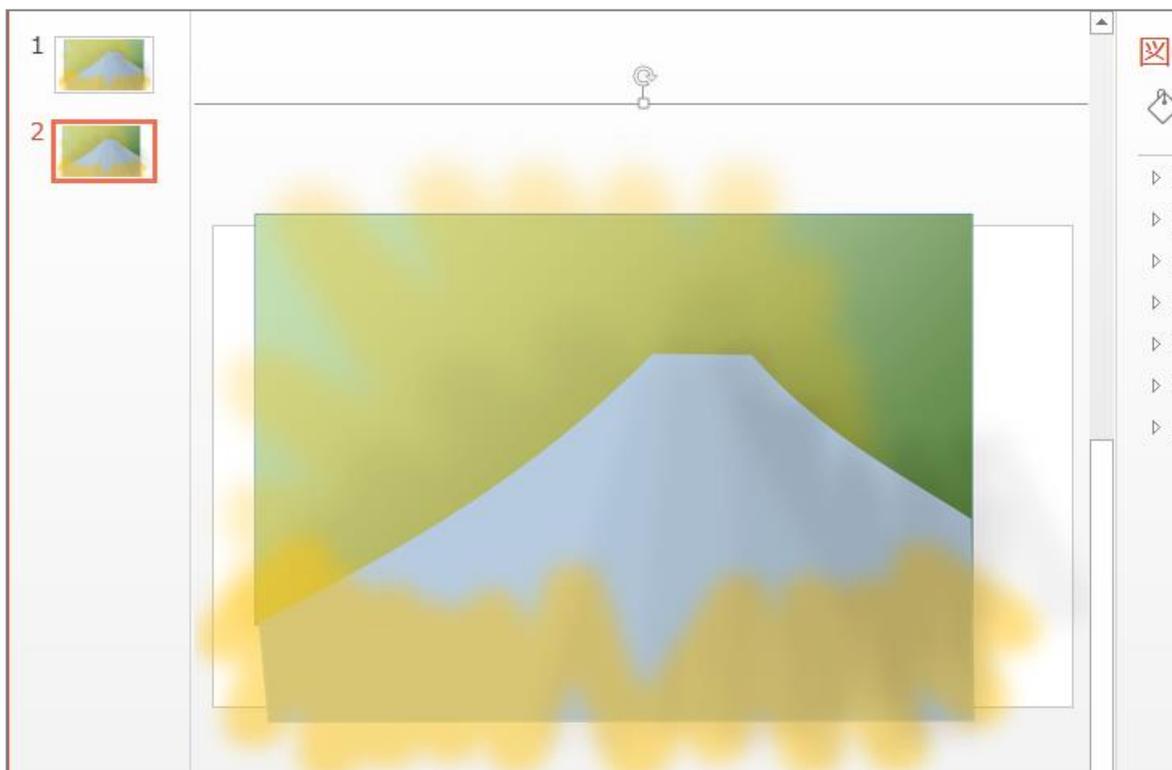


9. 完成した絵を画像として複製しましょう

- ① 縮小した完成図を非表示にしましょう。
- ② 全ての図形を選択しコピーしましょう。

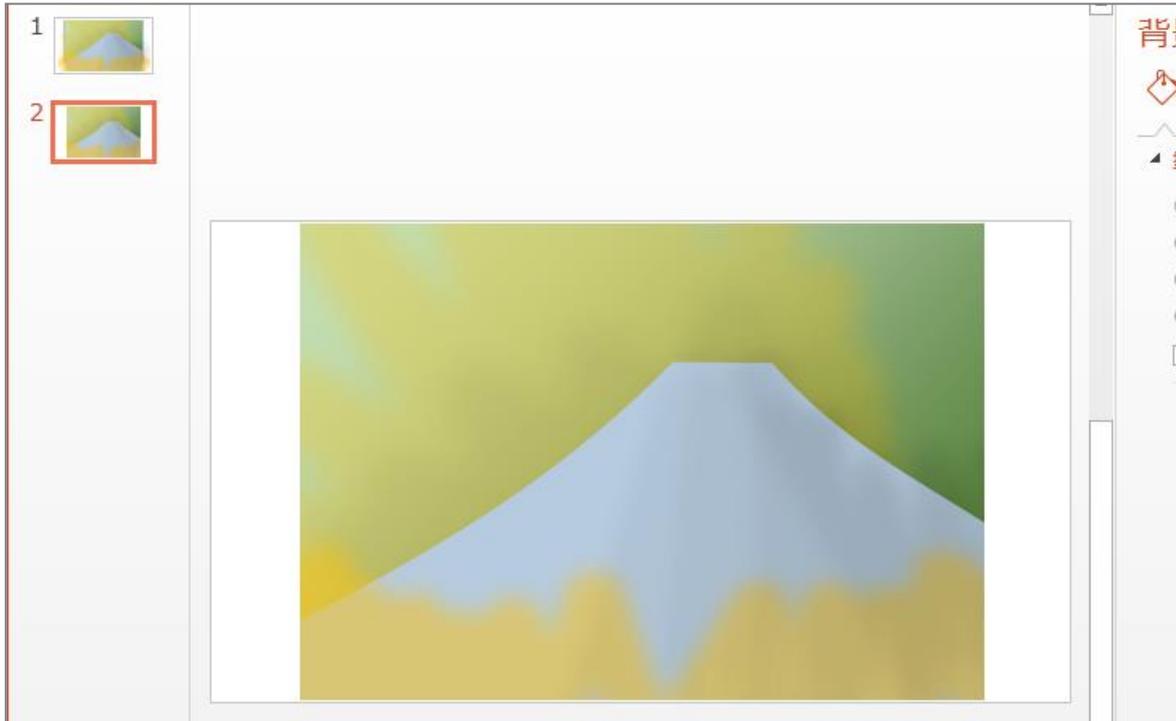


- ③ 新しいスライドを追加して図として貼り付けましょう。

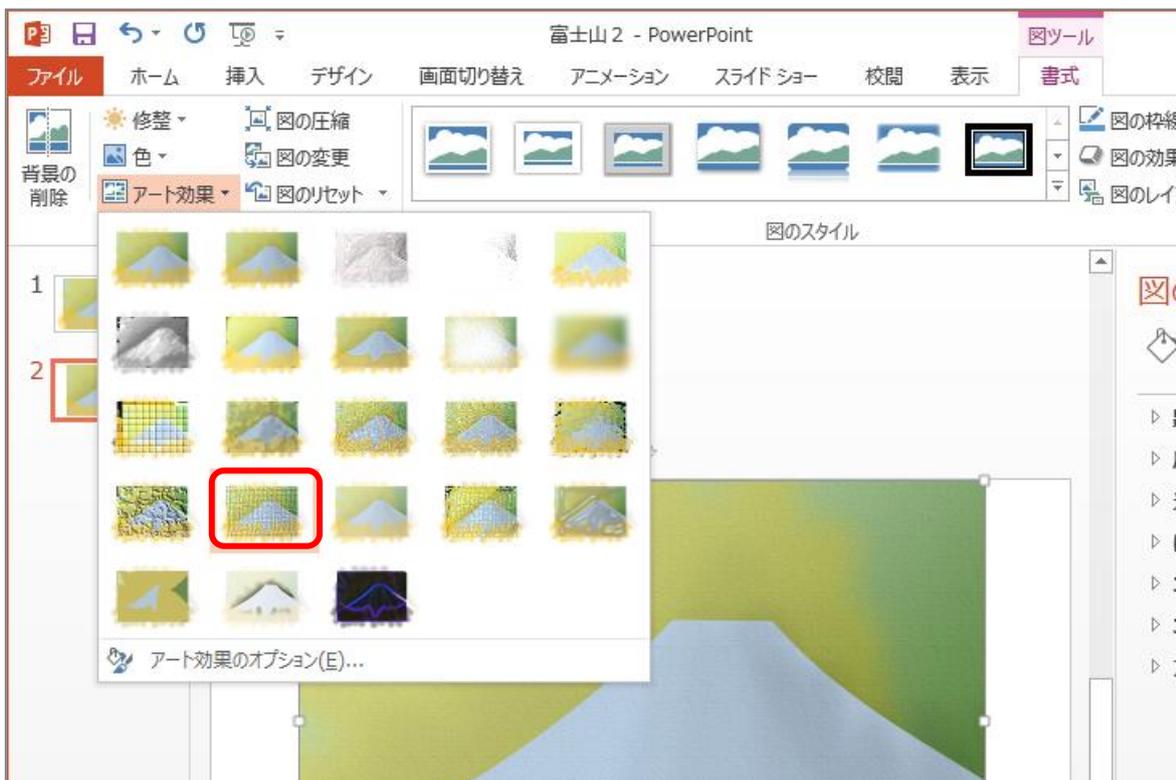


10. アート効果^{こうか}で仕上げ^{しあ}ましょう

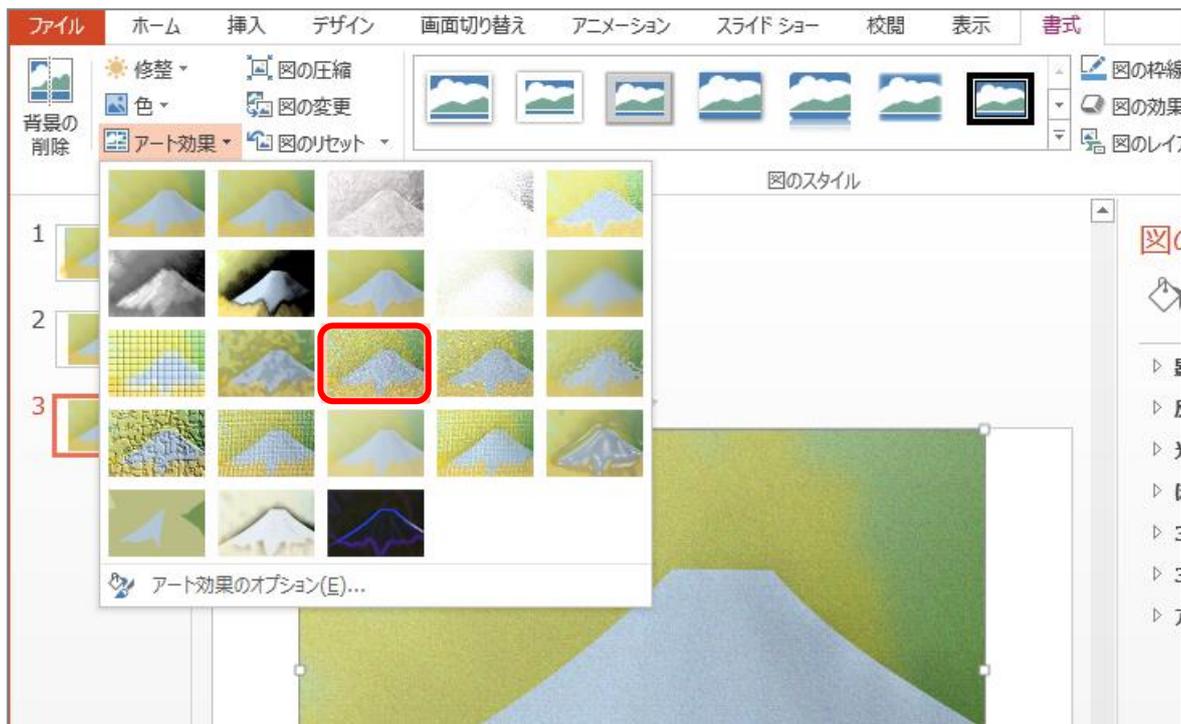
- ① 不要^{ふよう}な部分^{ぶぶん}をトリミングしましょう。



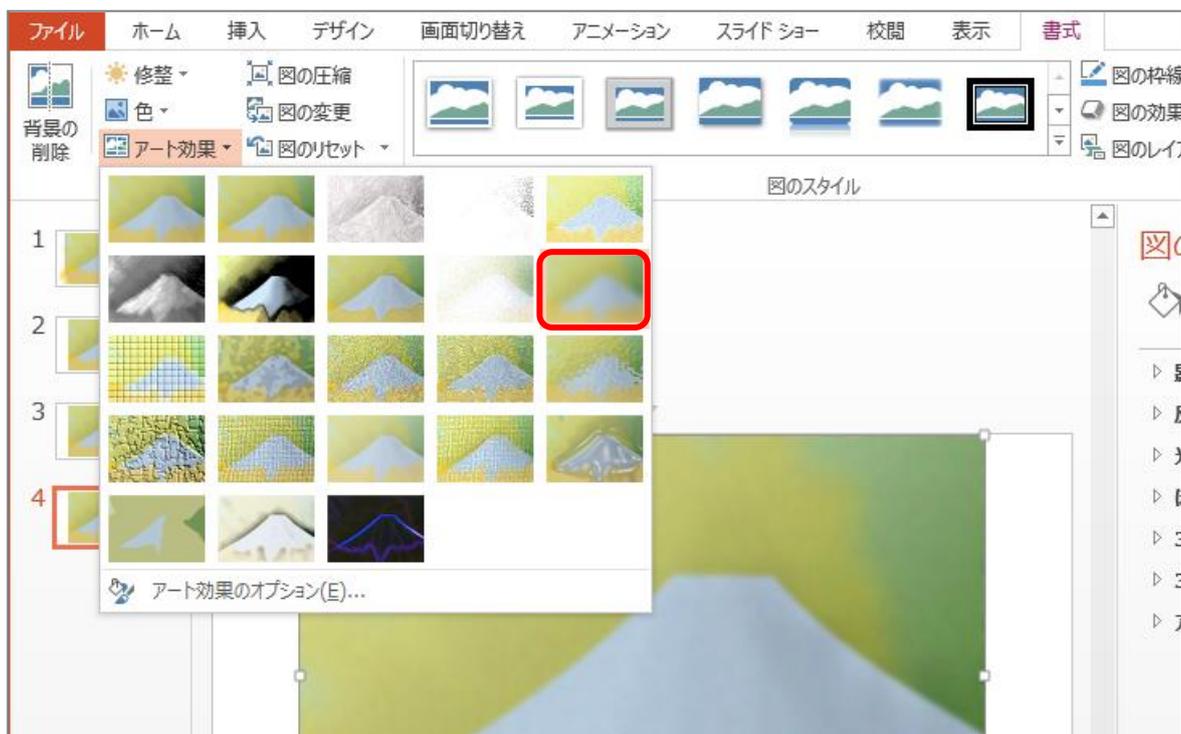
- ② アート効果^{こうか}の「テクスチャライザー」^{せつてい}を設定^{せつてい}しましょう。



- ③ 図をコピーし、新しいスライドに図として貼り付けましょう。
- ④ アート効果の「フィルム粒子」を設定しましょう。



- ⑤ 図をコピーし、新しいスライドに図として貼り付けましょう。
- ⑥ アート効果の「ぼかし」を設定しましょう。



- ⑦ スライドショーを^{ひら}開いて^{かくにん}確認しましょう。

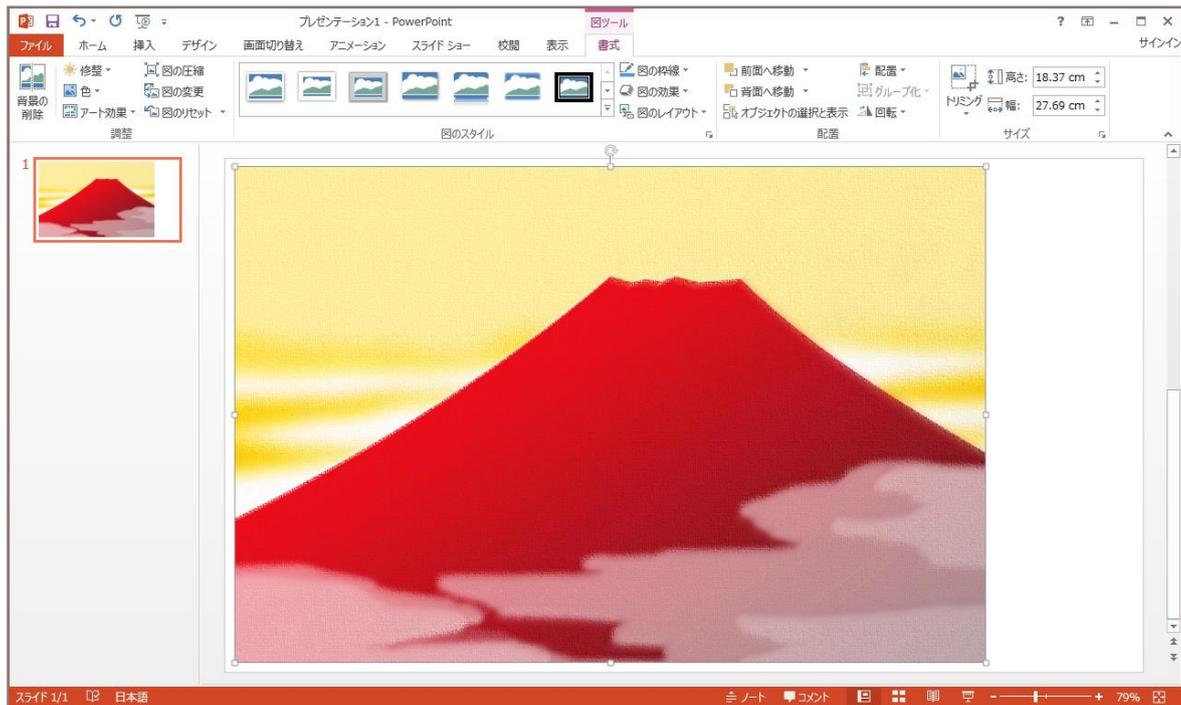


- ⑧ ^{かんせい}完成した^え絵を USB メモリに「^{ふじさん}富士山 2」という^{なまえ}名前で^ず図
として^{ほぞん}保存しましょう。
- ⑨ PowerPoint の^{ふじさん}データを「富士山 2」という^{なまえ}名前で^{ほぞん}保存
しましょう。

STEP 2. 富士山3

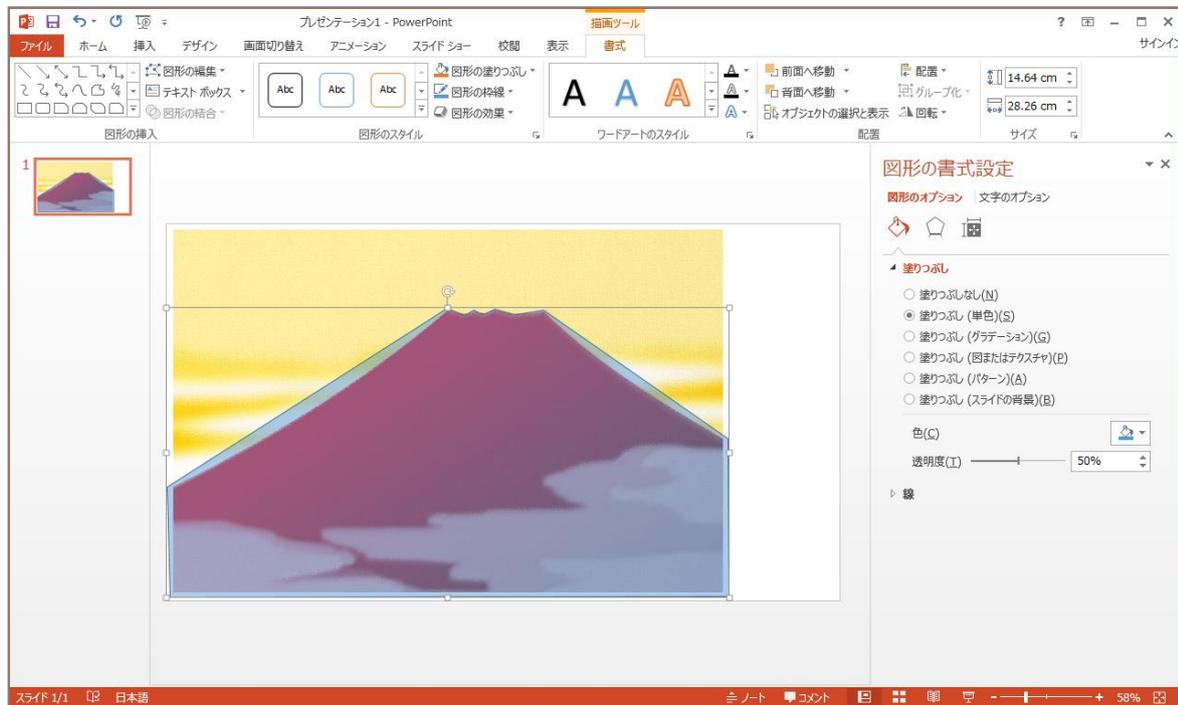
1. ^{みほん え そうにゅう}見本の絵を挿入しましょう

- ① PowerPoint2016 ^{ひら}を開き、スライドのレイアウトを白紙に ^{はくし}変更 ^{へんこう}しましょう。
- ② 「富士山 1-3」 ^{ふじさん そうにゅう}を挿入しましょう。



2. フリーフォームで富士山を描きましょう

- ① フリーフォームで富士山の輪郭を描き、半透明にしましょう。



- ② 頂点を編集し、斜面を曲線にしましょう。

